

■関係部課との連携した取り組み <報告>

① 学校給食応援団

□ 栄養教諭との家庭科の授業での様子（浅科小学校 6年）

問)「今日の献立の佐久市産のものは〇〇、〇〇、〇〇ですが、畑・田んぼで育てているのを知っていますか」

答)・ほとんどの児童が「知っている」と答えた。

問)「育てている作物を見てどんなことを思いますか」

答)・作物にも心があるんだな（生きている）・しっかり食べたほうがいいなと思う。

- ・農家の人たち一生けん命育てたのでおいしい野菜だから感謝したいです。
- ・すべて同じ命だと思う。
- ・応援団の方が一生けん命育ててくれた野菜を残さず感謝して食べたいと思いました。
- ・このおかげでおいしいご飯が食べられているんだなあと思う。
- ・育てている人は大変そうだと思う。
- ・自分は自然や野菜に恵まれているなあと思います。育てている人はすごいと思いました。

・給食応援団の人や地域の人たちが心を込めて育てているんだなあと思ったし、食材に感謝しようと思った。

問)「これから給食をどんな風に食べていきたいといますか」

答)・残さないように食べたい。・味わって食べたい。

- ・育ててくれた人や生き物に感謝して食べたい。
- ・食べ物、調理員さん、応援団の方など、給食に関わっている人に感謝して食べたいです。
- ・給食応援団や調理員さんが悲しまないように残飯が無いようにしていきたい。
- ・食べ物の命を食べるといことなので、好き嫌いせず食べていきたいです。

□ 会食会での応援団の感想



臼田学校給食応援団と青沼小学校 6年生との会食会 (H28.9.28)

- ・懐かしい給食を子どもたちとワイワイ食べることが楽しかった。
- ・生産者は、一度は体験したほうがいいと思った。
- ・楽しく過ごせたようで「これからの励みになります」と満足げだった。
- ・前もって質問がわかれば答えが準備できた。
- ・少し打ち解けて農業の話だけでなくいろいろな話をしてみたい。

② ぴんぴんキラリ食



<鯉のから揚げ/やさいのごますりあえ/やさいのいなかじる>

□ 児童の感想

- ・コイのから揚げが食べやすく調理されている。
- ・ごま和えの大根のシャキシャキ感がたまらない。
- ・野菜がたっぷり入っていてすごくおいしかった。
- ・全部おいしかったです。栄養がたっぷりあって、元気になりました。
- ・ふだんたべないだけあっておいしく感じた。

③ 佐久の日井

□ 児童の感想

- ・かくし味にプルーンが使われているのでおいしい。
- ・また、食べてみたい。



安養寺味噌、プルーン、凍み豆腐、雁喰い味噌を使用した3月9日の佐久市民の日になんだ限定メニュー

④ 大船渡復興支援

東日本大震災6年

「食」を通じて大船渡支援

東日本震災被災の「玉子」を提供した。の黄身あんをホワイトした岩手県大船渡市の。昨年(2017)に続き2回目。震災復興支援事業の一環として、友好都市の佐久市は10日、全24の市立小中学校の学校給食に「かもめの玉子」を提供した。佐久市は2011年の震災直後に大船渡支援を決め、6年間に市民や団体から寄せられた義援金は総額8336万9千円に上っている。

学校給食「かもめの玉子」を味わう児童

友好都市・佐久市 学校給食に銘菓「かもめの玉子」

大船渡の銘菓「かもめ」の玉子は、イシケン豆や鶏卵が原料で、全粒粉を8割使った。4年前の震災直後に大船渡支援を決め、6年間に市民や団体から寄せられた義援金は総額8336万9千円に上っている。

【武田博仁】

平成 29 年 3 月 10 日
大船渡の銘菓
「かもめの玉子」
小中学校へ提供

毎日新聞
(H29.3.11)